2019（令和元）年 6 月 18 日

各公立小中学校長 様
各公立小中学校事務職員 様
各市町村教育委員会教育長 様
各教育関係団体 様

北海道公立小中学校事務職員協議会
会 長 端 徹

第 69 回北海道公立小中学校事務研究大会
実行委員長 椎 名 勉

第 69 回北海道公立小中学校事務研究大会のご案内
(北海道・東北合同)

期 日 2019（令和元）年 9 月 19 日（木）～20 日（金）

会 場 ホテルライフオーブ札幌（全体会場および分科会場）
札幌市中央区南 10 条西 1 丁目

主 催 北海道公立小中学校事務職員協議会

後 援 北海道教育委員会 北海道小学校長会 北海道中学校長会

運営担当 上川管内公立小中学校事務職員協議会

さわやかな初夏を迎え、木々の緑も一段と深みを増してまいりました。みなさまには益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本協議会の活動に多大なるご理解とご支援をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

さて、この度、「第 69 回北海道公立小中学校事務研究大会」を、札幌市の「ホテルライフオート札幌」を会場に開催する運びとなりました。今、私たちは、学校事務職員の大幅な世代交代のまただ中におります。

私たちは、この研究大会を「領域」をはじめ長年培ってきた研究成果を継承しながら、これからの新しい北海道の学校事務を創りあげていく、そのような大会としたいと考えています。そのためには、引き継ぐ者、引き継がれる者、みんなで研修を深め、議論を行わなければなりません。

多くのみなさまの参加をご期待申し上げます。ライフオート札幌でお会いしましょう。

目 的

未来を担う子どもたち、その健やかな成長を願い、これからの教育環境の在り方を考える関係者が一堂に会し、日常の実践と研修の成果を検証し、明日からの学校事務を展望するとともに学校教育諸問題の解決をめざす。

参加対象者

北海道公立小中学校事務職員協議会会員
北海道・東北各県公立小中学校教職員
市町村教育委員会事務局職員 教育研究機関職員 その他

日 程

9月18日 (水)					14:30	分科会運営打ち合わせ会議	16:30		
9月19日 (木)	9:00	9:30	10:15	12:00	13:15	16:30	18:00	19:30	
	受付	開会式	講 演	昼食	第1～4分科会	移動	交流会		
9月20日 (金)	9:00	9:10		12:00					
	受付	第1～5分科会							※第5分科会(近年採用者のための日常実践交流)は2日目のみ開設します。5分科会参加希望者について、1日目は、第1～4分科会に参加してください。

講 演

講師 末富 芳 氏 日本大学文理学部教育学科 教授
演題 『『ひろげる』学校事務
ーアクティブラーニング・イノベーション・ウェルビーイングー』

大会参加費

3,500 円 (大会参加費については返金できませんのでご了承ください。)
第 1 日目の昼食 (弁当) を希望する参加者に 2,000 円で斡旋いたします。

交 流 会

日時 2019 (令和元) 年 9 月 19 日 (木) 18:00～19:30
会場 ホテルライフオート札幌(札幌市中央区南 10 条西 1 丁目 TEL011-521-5211)
会費 6,000 円 (交流会費については返金できませんのでご了承ください。)

参加申込先

美瑛町立美瑛東小学校 西村 卓也
〒 071-1201 上川郡美瑛町丸山 2 丁目 8 番 15 号
TEL 0166-92-1205 FAX 0166-92-1206

大会参加の 問い合わせ先

美瑛町立美瑛中学校 坂本 典之
〒 071-0239 上川郡美瑛町字美瑛原野 4 線
TEL 0166-92-2175 FAX 0166-92-2176

創造性ゆたかな学校事務をめざして！

～実践を基に「領域の深化・発展」を語ろう～

学校現場におけるあらゆる研究実践の発表、交流・論議に対応できるよう、今大会も5つの分科会を設置します。各支部からの問題提起は例示した《期待する実践報告》をふまえた重点的発表とし、できるだけ複数の問題提起レポートを包括する中で、討議の柱に沿った交流・論議を進めていきます。

学校財政財務活動の具体的展開	
第1分科会	《期待する実践報告》 ・校内予算の作り方 ・予算要望活動の実際 ・子ども、保護者アンケート ・教材整備計画 ・備品整備計画 ・教育課程と学校財政 ・施設設備の充実 ・学校行事と予算
問題提起	空知支部・根室支部
<p>学校事務職員として誰もが携わっている学校財政財務は学校運営の要であり、子どもの教育権保障の観点からも極めて重要な活動領域です。しかし、具体的な進め方が自治体のルールや学校の慣例に大きく左右されているのが実態です。また、事務職員自身が「自己流」に陥りやすいことや、他校の実践に触れる機会が少ないなどの状況もあります。本分科会では、さまざまな視点での実践を交流し市町村や学校の現状を踏まえつつも、誰もが学校財政財務に主体的にかかわる上での課題意識や創意工夫について論議・検証を進めます。</p>	

保護者負担の現状と公費化の取り組み	
第2分科会	《期待する実践報告》 ・保護者負担の現状分析 ・保護者負担軽減の取り組み ・就学援助制度の現状と課題
問題提起	石狩支部・宗谷支部
<p>就学援助受給世帯数の動向からも明らかなように、経済的に困窮している家庭の割合は依然として高く、経済的格差による教育機会の不均衡が憂慮される状況です。このことから、義務教育無償の原則により近づくため、保護者負担公費化の取り組みはますます重要になっています。本分科会での内容は、本来は学校財政財務に含まれるものですが、子どもの教育権保障の観点から取り立てて分科会を構成する中で全道の状況や具体的実践について交流し、あらためて保護者負担軽減、保護者負担公費化の取り組みについて論議・検証を進めます。</p>	

学校づくりと学校事務	
第3分科会	《期待する実践報告》 ・生活の場としての学校づくり ・地域を意識した学校事務の実践 ・情報の活用 ・生徒、保護者向け事務だより ・児童、生徒会との関わり ・校舎管理と安全点検
問題提起	十勝支部・網走支部
<p>私たちが求めている子どもの生活の場としての学校づくりは、全教職員で取り組む課題であるといえます。さらに、近年では地域とともに進める学校づくりも課題となっています。このような中で、学校間連携など事務職員のネットワークを活用した学校づくりへの関わりは今後もその重要性を増していくと考えられます。本分科会では、全道の先進的な実践例に触れつつ、学校づくりとの関わりについて交流・論議を深めます。</p>	

	学 校 運 営 と 事 務 職 員
第 4 分科会	《期待する実践報告》 ・学校間連携の組織と運営 ・学校評価 ・運営計画 ・校内研修 ・法規, 条例, 規則 ・校務分掌 ・事務職員の加配 ・複数配置の学校事務 ・事務職員組織と研修 ・P T Aと事務職員 ・校内規程
問 題 提 起	上川支部・旭川市支部・留萌支部・胆振支部
<p>日々の学校運営は、教育関係のさまざまな法令やそれに基づく諸制度によって行われています。とりわけ、昨今は制度がめまぐるしく変化しています。このような中で、私たちはその内容を理解することだけではなく、それらに照らして現状を捉え返すことが学校や事務職員のあり方を考える上でも重要です。本分科会では、こうしたことを踏まえた上で、校内組織・校内体制と事務職員、あるいは対外的な関係組織と事務職員との具体的な関わりについて交流・論議を深めます。</p>	

	近 年 採 用 者 の た め の 日 常 実 践 交 流
第 5 分科会	《期待する実践報告》 ・校内予算案, 予算要望の取り組み (校内での調査・教職員への聞き取り・子どもアンケートなど) ・教育環境整備の取り組み ・教職員とのかかわりや保護者との活動
問 題 提 起	渡島支部・函館市支部
<p>私たち北海道の事務職員は近年採用者の増加に伴い、世代交代の時期に来ています。これまで培ってきた北海道の学校事務への理解を深める機会を設けるとともに、これまで以上に「領域」の各学校現場への広がりを進めることが重要です。第 65 回から第 68 回大会まで実施した意見交流会を一步進め、近年採用者が自らの実践を発表して論議を深める場となることを期待します。</p> <p>この分科会では経験年数 (期限付採用の方も含め) 3 年以下程度の事務職員を対象に校内予算・予算要望・教育環境整備などの実践発表を柱に自分たちの仕事について論議を進めていきます。</p>	

分科会参加者のみなさんへ

各支部の問題提起概要は、大会ウェブサイト (URL は裏表紙に掲載) や会員向け機関誌「北響」第 155 号に掲載しておりますので、参加申込の際に参考にしてください。

また、大会前に準備しておいていただきたいことや、当日の持ち物等についても掲載いたしますので、随時ご確認ください。

第 5 分科会は、第 2 日目のみ開設します。第 1 日目については、1~4 分科会に参加してください。

大会参加・交流会参加申し込みについて

1. 各支部会員

各支部代表者が支部内参加者を取りまとめます。なお、各支部代表者には別途申し込み要領についてご連絡いたします。(支部会員の方は、できる限りこの方法で申し込みください。)

2. 会員以外の方

払込取扱票(払込人が料金を負担する「青色」の用紙)を使用し、通信欄に「参加者名・学校名・参加分科会・大会参加費・交流会費・昼食弁当代・共済組合員番号」を記入のうえ、郵便局から払い込みください。(※払込手数料は各自個人でご負担ください。)

口座番号 02780-4-50527
加入者名 第69回全道事務研上川実行委員会

3. 公立学校共済組合補助について

公立学校共済北海道支部の組合員の方は一部補助の適用を受けられます。(組合員番号が必要です。)

- ・昼食弁当代(1日目) 2,000円 → 1,000円
- ・交流会参加費 6,000円 → 4,000円

4. 大会参加・交流会参加の申し込み及び払込締め切り期日

2019年(令和元年)7月25日(木)

記入例

払込取扱票		振替払込請求書兼受領証	
00	口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。	振替払込請求書兼受領証	
02780-4	口座番号(右詰めで記入)	02780-4	口座記号番号
50527	金額	50527	加入者名
	¥11500		第69回全道事務研上川実行委員会
第69回全道事務研上川実行委員会	備考	金額	金額
(参加者名) 上川太郎	学校名 美瑛町立美瑛中学校	¥11500	おなまえ
・大会参加費 3,500円	参加分科会番号(1)		旭川市末広2条7丁目
・昼食弁当代 2,000円	公立学校共済組合北海道支部組合員の方は、共済組合員番号を記入してください。共済組合の補助が適用され、支払い金額が・昼食弁当代 1,000円・交流会費 4,000円 となります。(参加費とあわせて、合計8,500円です。)		依頼人
・交流会費 6,000円			上川 太郎 様
123-001			料 金
旭川市末広2条7丁目			円
上川 太郎			備考
(ご連絡先電話番号 0166-92-2175)			
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)			
これより下部には何も記入しないでください。			

最寄り駅 JR札幌駅
 交通手段 地下鉄
 路 程 1.9Km
 (さっぽろ～中島公園)
 運 賃 200円

【JR札幌駅からライフオートまで】

地下鉄南北線[さっぽろ]から真駒内駅行に
 乗車し、[中島公園]で下車。
 1番出口から徒歩約3分です。

大会ホームページを公開しました。
 そちらもあわせてご覧下さい。

<https://zendouken2019.jimdofree.com/>

<宿泊および駐車場のお知らせ>

- ・今大会では宿泊の斡旋はいたしません。各自でお願いいたします。
- ・ホテルライフオート札幌の駐車場台数(約150台)が限られております。大会専用の駐車場ではありませんので、大会参加の方、ライフオートに宿泊される方について、駐車場が満車になった場合には、民間駐車場を利用させていただくことになります。できるかぎり、公共交通機関でお越し下さいますようお願いいたします。あらかじめご了解ください。